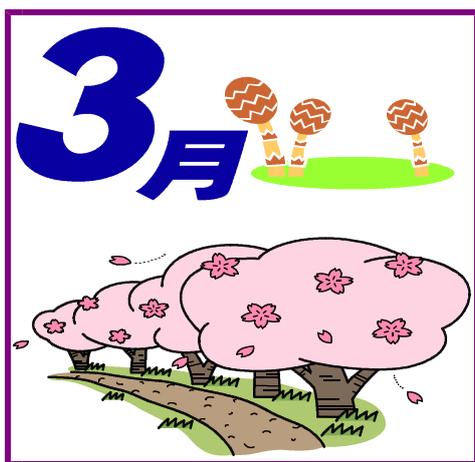


# めぐみイエス・キリスト教会

2023年3月26日(日)第四主日礼拝

午前10時より

週報「通算第650号」



## 2023年標題聖句

### 第 I ヨハネの手紙第5章4節～5節

《神から生まれた者はみな、世に勝つからです。私たちの信仰、これこそ、世に打ち勝った勝利です。世に勝つ者とはだれでしょう。イエスを神の御子と信じる者ではありませんか。》

第一礼拝(教会にて) 毎週日曜日 午前10時～11時

第二礼拝※中止

聖書の学びと祈り会 毎週水曜日 午後6時～(各家庭にて)

牧師 鈴木 竜 実  
ますみ

※当教会は、モルモン教、エホバの証人(ものみの塔)、統一教会(原理福音)とは、一切関わりがありません。

## ◎礼拝プログラム

- 【前奏祈祷】
- 【賛美Ⅰ】 新聖歌108「丘に立てる荒削りの」p. 150
- 【交読文】 No.28 詩篇第91篇 p. 902
- 【賛美Ⅱ】 新聖歌448「神より生まれし者よ」p. 722
- 【使徒信条】
- 【主の祈り】
- 【先週説教】
- 【賛美Ⅲ】 オリジナル曲No.1「聖霊の風」
- 【聖書朗読】 ヨハネの福音書11章1節～45節  
(新約p. 204上段)
- 【礼拝説教】 《ラザロのよみがえり》
- 【聖餐式】
- 【賛美Ⅳ】 新聖歌166「威光・尊厳・栄誉」 p. 236
- 【平和祈り】
- 【頌 栄】 新聖歌63 「父・御子・御霊の」 p. 85
- 【祝祷後奏】

## ●ポイント1「主イエスの第一回受難予告」から

### ※ルカの福音書9章18節～22節「ピリポ・カイサリアにおいて」

9:18 さて、イエスが一人で祈っておられたとき、弟子たちも一緒にいた。イエスは彼らにお尋ねになった。「群衆はわたしのことをだれだと言っていますか。」

9:19 彼らは答えた。「バプテスマのヨハネだと言っています。エリヤだと言う人たち、昔の預言者の一人が生き返ったのだと言う人たちもいます。」

9:20 イエスは彼らに言われた。「あなたがたは、わたしをだれだと言いますか。」ペテロが答えた。「神のキリストです。」

9:21 するとイエスは弟子たちを戒め、このことをだれにも話さないように命じられた。

9:22 そして、人の子は多くの苦しみを受け、長老たち、祭司長たち、律法学者たちに捨てられ、殺され、三日目によみがえらなければならない、と語られた。

## ●ポイント2「最後の過越の祭におけるエルサレム巡礼」から

### ※ヨハネの福音書12章1節～3節「ベタニアにおいて」

12:1 さて、イエスは過越の祭りの六日前にベタニアに来られた。そこには、イエスが死人の中からよみがえらせたラザロがいた。

12:2 人々はイエスのために、そこに夕食を用意した。マルタは給仕し、ラザロは、イエスとともに食卓に着いていた人たちの中にいた。

## ◎先週の礼拝メッセージ【大祭司アナニアの告訴】

《大祭司アナニアは、弁護士テルティロと民の長老たちを連れて、カイサリアに滞在しているローマ総督フェリクスに告訴しに来ました。

アナニアとは、ヘブル語ハナヌヤ(主は恵み深い)のギリシヤ語形で、紀元47年～58年大祭司職にありました。そして、弁護士テルティロとは、一般的なローマ人の名前ですが、当時ユダヤ人がローマ市民権を持ち、ローマ人の名を持っていたことは、よくあることでした。

そして、ローマ総督フェリクスは、紀元52年から59年まで、ユダヤの地方総督でした。彼の3番目の妻ドルシラは、ヘロデ・アグリッパ1世の娘でしたから、「ユダヤ教」および「ナザレ人の一派」については、かなりの知識があったと言われています。

弁護士テルティロの訴えの演説は、非常におそまつなもので、具体的にパウロがどんな罪を犯したのかについて、言及されてはいません。なぜなら、宗教上の問題であることは、明白だったからです。

ところで、なぜエルサレムの実質的な権力者であった大祭司アナニアが、ユダヤの長老たちを連れて、エルサレムから100キロも離れたカイサリアに来てまで、パウロを告訴したのでしょうか。その答えは、ただ一つです。パウロが伝えています「ナザレ人の一派」、すなわち主イエス・キリストこそ、真の救い主、神の御子、メシアだからです。

世界にはたくさんの宗教があります。しかし、そこには恵みも救いもありません。なぜなら、それら全てが悪魔が提供する偽物なのです。

またキリスト教と名のついていたとしても、偽物も存在します。たとえば、エホバの証人や、統一教会などがそれに当てはまります。

教会が伝えています主イエスは、人となって来られた真の神様です。そのことが、一言一句誤りなき神の言葉に書かれています。私たちは聖書を通して、人格と人格を持って、親しい交わりをします。》

## ◎お知らせ

※次回の礼拝は通常通り、4月2日(日)午前10時から行ないます。また、今年のイースター礼拝は、4月9日(日)となります。